

環境教育ニュース

2015年
12月7日

webエネルギーClub

日本教育新聞社

〒106-8436 東京都港区虎ノ門1-2-8
虎ノ門タワー8F Phone. 03-5510-7800
第6036号付録 昭和49年12月10日第3種郵便物認可

日本初！青森で唯一！

世界遺産のブナ林が
あぶない！

この100年間で、日本の平均気温は約1.15℃^(※)上昇しました。このまま温暖化が進むと白神山地のブナ林はどうなるのでしょうか？

※出典：気象庁HP「日本の年平均気温の偏差の経年変化(1898～2014年：連年値)」

100年後、世界遺産の白神山地は ブナ林が生きられる環境ではなくなる？

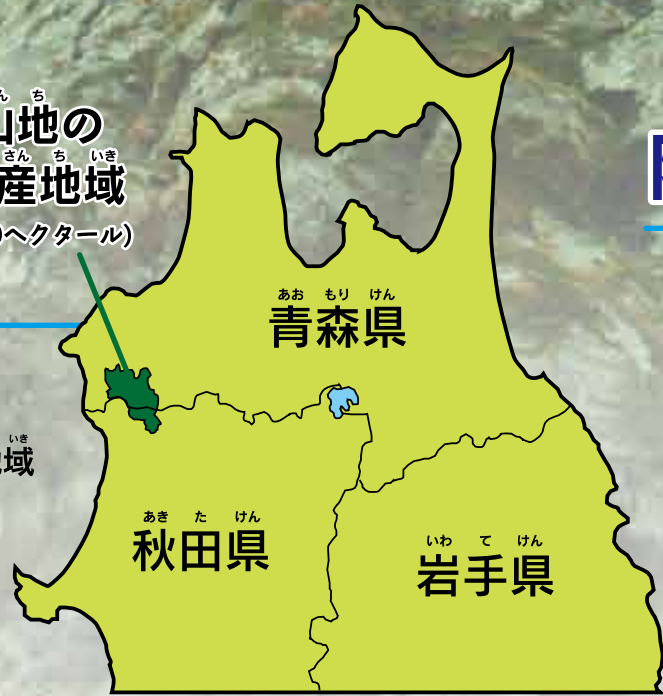
ブナ林の分布確率を色分けしたもの。生育しやすい地域ほど数値が高く、濃い緑色です。

□ ≤ 0.01 生育できない地域
■ 0.01～0.5 生育できる地域
■ > 0.5 生育に適した地域

「松井ほか2009の図を一部改変」松井哲哉、田中信行、八木橋勉、小南裕志、津山幾太郎、高橋潔（2009）

温暖化にともなうブナ林の分布適域の変化予測と影響評価、地球環境 14: 165-174.

白神山地の
世界遺産地域
(約1万7,000ヘクタール)



陸奥湾のホタテガイにも温暖化の被害が?!

2010年、陸奥湾のホタテガイが大量死しました。冷たい海水を好むホタテガイにとって、海水温の高い日が長く続くと、生息できなくなるからです。記録的猛暑だった2010年の夏から秋にかけて、海水温はホタテガイの生命に危険をおよぼす26℃を超えた日が12日以上あり、青森県の水産業に大きな被害を与えました。



写真提供/ 地方独立行政法人 青森県産業技術センター 水産総合研究所

ブナ林をすくうために私たちにできることは何でしょうか？
みんなで話し合ってみましょう。

問題



もっとくわしく調べてみよう!

<http://aomori-energyclub.com/>

web エネルギーclub

検索

授業で活用するため、配布用のPDFファイルを用意しました。
上記のホームページ「web エネルギーclub」からダウンロードできます。 協力：日本原燃株式会社

青森県と秋田県にまたがる白神山地は、約13万ヘクタールにもおよぶ広大な山地の総称です。ここには世界最大級の規模を誇るブナの原生林が生き残り、1993年12月、日本初の世界自然遺産に登録されました^(※)。現在、世界遺産地域に指定された約1万7,000ヘクタールの95%がブナ林の生育に適した場所です。
^(※) 白神山地は鹿児島県の屋久島と並んで日本で最初に世界自然遺産に登録されました。

2031-2050年の平均気温が現在より2.3℃上昇すると、ブナ林の生育に適した場所はわずか2%になると予測されています。

【ブナ林についての参考資料・50音順】
気候変動の観測・予測及び影響評価統合レポート「日本の気候変動とその影響(2012年度版)」、ジュニア学研の図鑑「地球の環境」、白神山地ビジターセンターHP、地球環境研究センターニュースVol.19 No.12、21世紀子ども百科「地球環境館」

さらに温暖化が進み、2081-2100年の平均気温が現在より4.4℃上昇すると、ブナ林の生育に適した場所は0%になると予測されています。

【ホタテガイについての参考資料・50音順】
(地独)青森県産業技術センター 水産総合研究所HP、「青森県の水産業」パンフレット、平成23年度 陸奥湾ホタテガイ高水温被害対策専門委員会 報告書、「れちおん青森」2012年4月号
ブナの写真/ 株式会社アマナイメーجز